

大地震から **命**を守る **家具転対策**をしよう

家具転対策とは、家具類の転倒・落下・移動防止対策の略です

令和6年能登半島地震

令和6年1月1日に発生した能登半島地震では、家屋倒壊や火災など多くの被害が発生しました。

東京でも首都直下地震の発生が危惧されており、**家具転対策**といった身の回りの**震災対策**をすることが、地震から命を守ることに繋がります。



※令和6年能登半島地震の被害の状況

未対策3つの危険

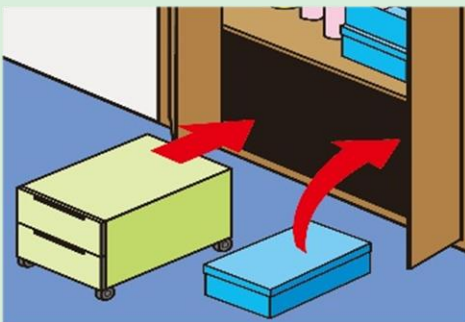
家具転対策をしていないと、「ケガ」「火災」「避難障害」につながる恐れがあります。



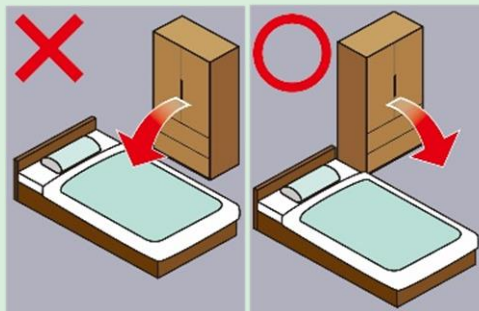
家具転未対策の危険は3つあることを理解

家具転対策3つのポイント

集中収納で生活空間の家具類を減らそう



家具類の置く場所や方向を工夫しよう



家具類に適した対策器具を設置しよう



詳しい対策方法は、東京消防庁HPにある家具転対策ページをご覧ください

<https://www.tfd.metro.tokyo.lg.jp/hp-bousaika/kaguten/index.html>

